



E01977)

## 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容





## (2) 財政状態の分析

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、7,941百万円となりました。これは、現金及び預金が227百万円、原材料及び貯蔵品が111百万円、その他が362百万円それぞれ減少したものの、受取手形及び売掛金が548百万円、商品及び製品が220百万円、仕掛品が47百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて15.1%増加し、1,495百万円となりました。これは関係会社株式が221百万円、投資有価証券が29百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

繰延資産は、社債発行費の2百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、9,438百万円となりました。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.1%増加し、5,924百万円となりました。これは、1年内返済予定の



(6) 【議決権の状況】



## 2 【役員の状況】

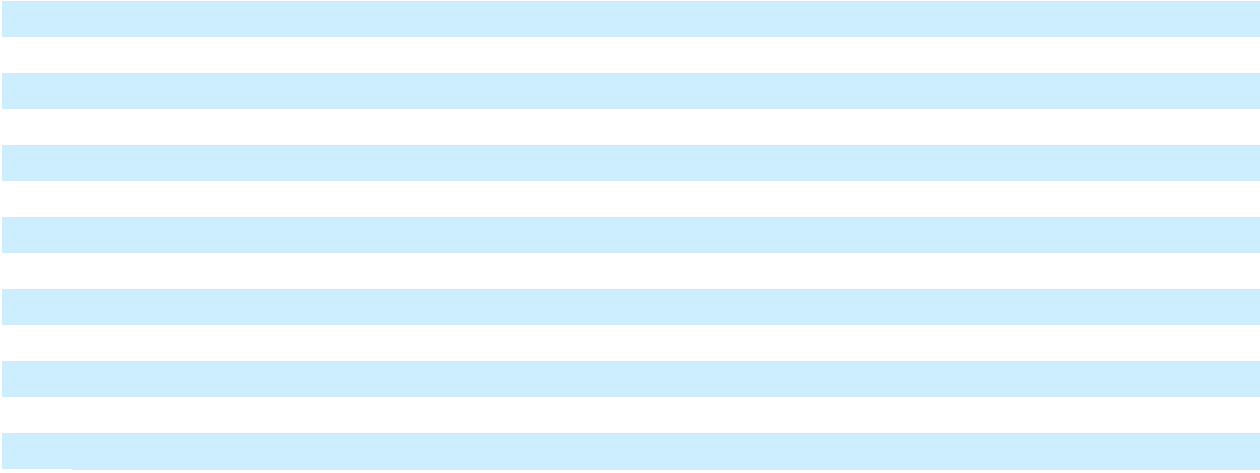
前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

### (1) 新任役員

--	--	--	--	--











【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)









